

平成29年度 社会福祉法人 南山城学園 法人本部 事業計画

基本方針	事業計画 (Plan)			
	項目	内容	ネクストビジョン	実施時期
1 事業基盤の強化	(1)ガバナンスの強化	社会福祉法改正に伴い、新体制での評議員会・理事会の機能強化を図るとともに、会計監査人による監査に対応し、適切な組織経営を実行する。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(2)事業再編プランの策定	利用者の高齢化、地域移行のニーズなど事業環境の変化に伴い、既存事業の再編を含む中長期的な見直しを行う。	暮らしの質の向上	平成29年12月まで
	(3)施設整備の推進	宇治蔭山の障害者施設整備など、ネクストビジョンに沿って、必要な施設整備を進める。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(4)収支管理の徹底	複数業者による競争見積りなど、支出管理を堅実に実行すると共に、次年度報酬改定の情報を収集し、報酬改定後も安定的な経営が可能な事業モデルを構築する。	経営資源の有効活用	年間通じて
2 地域への貢献	(1)生活困窮者支援の充実	就労準備支援事業等の新たな事業に取り組み、雇用型の中間的就労に加え、生活困窮者支援の充実を図る。	創造性の発揮	年間通じて
	(2)地域若者サポートステーションの開設	地域若者サポートステーションを開設し、働くことに悩みを抱える若者の就労支援ニーズに応える。	創造性の発揮	年間通じて
	(3)地域の福祉人材育成	資格取得支援講座を他法人職員に開放するとともに、小学校等への出前講座など福祉教育・啓発を継続的に行う。	経営資源の有効活用	年間通じて
3 サービスの質の向上	(1)リスクマネジメントの強化	事故防止や大規模災害対応などテーマ毎の部会を中心に、本部リスクマネジメント委員会を継続実施する。	暮らしの質の向上	年間通じて
	(2)権利擁護の強化	サービス向上プロジェクトを継続実施し、実地調査と、セルフチェックの集計結果を踏まえた改善活動に取り組む。	暮らしの質の向上	年間通じて
4 職員の質の向上	(1)人材育成の強化	①平成28年7月に策定した、新しいキャリアアップ制度の円滑な運用を図り、人材育成の強化を図る。	暮らしの質の向上	年間通じて
		②「講師養成チーム」を新設し、本部主催研修などで講師を務める、副施設長・エキスパート層の人材を養成する。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(2)人材の確保及び定着	①新たに導入した一般職、時間限定職の採用活動の強化を図るとともに、研修制度等の定着に向けた取り組みを構築する。	暮らしの質の向上	年間通じて
		②平成29年度中の事業所内保育所開設に向け、運営方法の決定等の準備を進める。	経営資源の有効活用	平成29年10月まで